

NEWS RELEASE

2022年1月31日

各位

三井住友カード株式会社
 ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
 株式会社小田原機器

沖縄県初、観光系路線バス 5 社で Visa のタッチ決済を導入による実証実験を開始

三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：スティーブン・カービン）、株式会社小田原機器（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：丸山 明義）は、沖縄県が実施する県内の観光系路線バス 5 社のバス車内において Visa のタッチ決済を利用可能とする実証実験に、株式会社琉球銀行（本社：沖縄県那覇市、代表取締役頭取：川上 康）と共同で参加します。

この実証実験は、Visa のタッチ決済が利用できる機器を車内に設置し、「Visa のタッチ決済」に対応したカードやスマートフォンによりバス運賃を収受するものです。今回の観光系路線バスのタッチ決済導入により、市内—空港間など、お手荷物が多い場合もスムーズに乗降できるなど、利便性が向上します。これまで、公共交通機関の乗降の際に、IC 乗車券を中心にご利用されていた日本国内の利用者にとっても、「Visa のタッチ決済」があれば、いつものお買い物から移動まで、日常生活でもシームレスに過ごせるような環境をご提供します。

世界で、「Visa のタッチ決済」はすでに 450 以上の公共交通機関に導入され、約 700 のプロジェクトが進行中*で国際的な観光都市のさらなる魅力アップに貢献し、今後も多くの都市で利用可能になることが期待されています（*2021年7月現在）。沖縄県において、今後、回復が期待される訪日外国人観光客にとっても、バス乗降車時の運賃支払いがスムーズになり、県内を快適に移動することができるようになります。

<実施期間>

2022年2月1日（火）～2022年3月24日（木）

※今後の実証実験の進捗状況等により、終了時期は変更する場合があります。

<対象バス>

バス会社（50音順）	対象路線	各社ホームページ
沖縄エアポートシャトル	全線	https://www.okinawa-shuttle.co.jp/
沖縄バス*	空港リムジンバス	https://okinawabus.com/wp/
カリー観光	沖縄本島内全線	https://karrykanko.com/
東京バス	沖縄営業所管内全線	http://www.tokyobus.jp/okinawa/
やんばる急行バス	全線	https://yanbaru-expressbus.com/

*当初は、営業所での対応

<Visa のタッチ決済について>

Visa のタッチ決済は、日本を含む世界約 200 の国と地域で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応の Visa カード（クレジット・デビット・プリペイド）または、スマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要*で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗はコンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設など日常生活における利用シーンがますます拡大しています。2021 年 9 月末現在で、国内の Visa のタッチ決済対応カードの発行枚数は、約 5,700 万枚、ご利用可能な端末数 100 万台を突破するなど急拡大し、公共交通機関では、15 道府県 19 プロジェクト（本件含む）が進行中で、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

*一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインが必要となります

<Visa のタッチ決済の利用方法>

バス車載運賃箱に、Visa のタッチ決済の読取機器を設置します。Visa のタッチ決済に対応したカード（クレジット、プリペイド、デビット）やスマートフォン等をタッチするだけで運賃をお支払いいただけます。大人運賃及び小児運賃に対応しています。



〔対応カードの一例〕

このマークが目印



〔読取機器〕

<共同事業者の役割>

琉球銀行	キャッシュレス導入支援、バス会社各社との契約取りまとめ
三井住友カード株式会社	キャッシュレス導入支援、stera プラットフォーム提供
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社	Visa のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社小田原機器	キャッシュレス運賃収受機器の提供

今後も、お客さまにより安全で利便性の高い決済手段を提供し、更なるキャッシュレス化の推進に努めてまいります。

以上